## fi-680PRF/PRB インプリンタ

オペレーターガイド

はじめに				
	本書	をお読みになる前に	2	
第	1章	お使いになる前に	4	
	1.1	特長	4	
	1.2	各部の名称と働き	4	
第	2章	基本的な操作方法	6	
	2.1	プリントカートリッジの取り付け	6	
	2.2	動作確認	8	
	2.3	印刷位置の合わせ方	9	
	2.4	印刷設定1	1	
	2.5	プリントカートリッジの交換1	1	
第	3章	日常のお手入れ1	5	
	3.1	プリントカートリッジの清掃1	5	
	3.2	インプリンタの清掃1	5	
第	4章	エラーメッセージ	7	
第	5章	仕様18	8	
修	理・る	お問い合わせについて	0	

# はじめに

このたびは、fi-680PRF(表面インプリンタ)/ fi-680PRB(裏面インプリンタ)をお買い上げいただ き、誠にありがとうございます。

#### 安全にお使いいただくために

添付の安全上のご注意には、本製品を安全に正しくお 使いいただくための重要な情報が記載されています。

本製品をお使いになる前に安全上のご注意を必ずお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。

#### 本製品について

本製品を使うと、読み取った原稿にアルファベットや 数字などの文字列を印刷できます。

本製品は、以下の機種に搭載できます。

- fi-6400/fi-6800
- fi-7800/fi-7900

以降、上記の機種を区別しない場合は、スキャナーと 表記します。

本書は、 2 種類のインプリンタについて説明していま す。

品名	型名	名称	総称
fi-680PRF	FI-680PRF	表面インプリンタ	インプロンタ
fi-680PRB	FI-680PRB	裏面インプリンタ	1 2 2 9 2 3

#### 本書の記載内容について

本書は、インプリンタの使い方について説明していま す。本書に従って正しくご使用ください。

スキャナーの使い方については、使用しているスキャ ナーに添付されている Setup DVD-ROM 内のオペレー ターガイドを参照してください。

本書がインプリンタを活用していただくために、皆様 のお役に立つことを願っております。

#### 商標および登録商標について

Microsoft、Windows、および Windows Server は、マイ クロソフトグループの企業の商標です。

**PaperStream** は、株式会社 PFU の日本における登録商標 です。

その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

#### 開発・販売元

株式会社 PFU

〒 220-8567 神奈川県横浜市西区みなとみらい 4-4-5 (横浜アイマークプレイス) © PFU Limited 2009-2024

本書をお読みになる前に

#### 本書で使用している記号について

本書では、警告表示とは別に、説明中に次の記号を使 用しています。



 $\checkmark$ 

特に注意が必要な事項が書かれています。必 ずお読みください。

操作に関するワンポイントアドバイスが書か れています。

#### 本書の表記について

本文中では製品名を、次のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記	
Windows <sup>®</sup> 10 Home ( $32/64                                    $	Windows 10	Windows (*1)
Windows Server <sup>®</sup> 2016 Standard (64 ビット)	Windows Server 2016	
Windows Server <sup>®</sup> 2019 Standard (64 ビット)	Windows Server 2019	
Windows Server <sup>®</sup> 2022 Standard (64 ビット)	Windows Server 2022	
Windows <sup>®</sup> 11 Home $(64 \lor \lor \lor)$ , Windows <sup>®</sup> 11 Pro $(64 \lor \lor \lor)$ , Windows <sup>®</sup> 11 Enterprise $(64 \lor \lor \lor)$ , Windows <sup>®</sup> 11 Education $(64 \lor \lor \lor)$	Windows 11	

刬	밂	名	称
ৰম	нн	۶Ц	TT

#### 本文中の表記

A H L N	
PaperStream IP (TWAIN)	PaperStream IP
PaperStream IP (TWAIN x64)	ドライバ
PaperStream IP (ISIS) Bundle	

\*1) すべてのオペレーティングシステムを区別しない で使用する場合は、Windows と表記しています。

#### 連続する操作の表記について

本文中の操作手順において、連続する操作手順を「→」 でつなげて記述しています。

例:「スキャン」メニュー→「スキャナーの設定」を クリックします。

#### 本書に記載されている画面について

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真 を使用しています。

画面は、改善のため予告なく変更することがあります。

表示された画面が、本書に掲載されている画面と異な る場合は、対象ソフトウェアのマニュアルを参考にし て、実際の画面に従って操作してください。

オペレーティングシステムによって表示される画面お よび操作が異なります。また、ソフトウェアをアップ デートすると、本書で掲載している画面および操作が 異なることがあります。その場合は、アップデートす るときに提供されるマニュアルを参照してください。

# 第1章 お使いになる前に

この章では、インプリンタの特長と各部の名称と働きについて説明します。

### 1.1 特長

インプリンタをスキャナーに搭載すると、ADF(自動給紙機構)で読み取った原稿にアルファベットや数字などの文 字列を印刷できます。

この機能を使うと、読み取った原稿に名前や日付、連番を付けて管理できます。 表面インプリンタは原稿の表面に、裏面インプリンタは原稿の裏面に文字列を印刷できます。

表面インプリンタと裏面インプリンタは、スキャナーに同時に搭載できます。 ただし、同時に印刷はできません。用途に応じて、どちらかのインプリンタを指定してください。

### 1.2 各部の名称と働き

インプリンタの各部名称について説明します。

、スキャナーの各部の名称と働きは、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

■ 外観

 $\swarrow$ 

<u>表面インプリンタ搭載時</u>



裏面インプリンタ搭載時



### 1 トップカバー

ADF(排出口付近)のカバーです。 排出口付近の原稿づまりを取り除いたり、内部を 清掃したり、プリントカートリッジを交換したり する場合に開きます。

- 2 トップカバーオープンレバー
  - 押し上げると、トップカバーが開きます。
- 3 排出搬送ユニット 表面インプリンタのプリントカートリッジを交換 したり、印字位置を調整する場合に開きます。
- 4 操作パネル

液晶ディスプレイ、ボタンおよび LED から構成さ れています。 スキャナーを操作したり、スキャナーの状態を確 認したりできます。

5 電源ボタン

スキャナーの電源を投入/切断します。

6 ADF オープンレバー

押し上げると、ADF が開きます。

7 ADF

ホッパーにセットした原稿を、1枚ずつ引き込んで 搬送します。 消耗品の交換や、内部を清掃する場合に開きます。

8 ホッパー

読み取る原稿をセットするための台です。

9 裏面インプリンタカバー

裏面インプリンタのプリントカートリッジを交換 したり、印字位置を調整する場合に開きます。

10 トップカバー (裏面インプリンタ搭載時)

ADF(排出口付近)のカバーです。 排出口付近の原稿づまりを取り除いたり、内部を 清掃したり、プリントカートリッジを交換したり する場合に開きます。



- **11 プリントカートリッジホルダー** 表面インプリンタのプリントカートリッジをセットします。
- ADF 内部





表面インプリンタの印字ヘッドです。

■ 裏面インプリンタカバー内部

- **13 プリントカートリッジホルダー** 裏面インプリンタのプリントカートリッジをセッ トします。
- トップカバー内部



**14 印字ヘッド** 裏面インプリンタの印字ヘッドです。

# 第2章 基本的な操作方法

この章では、インプリンタの基本的な操作方法を説明 します。

## 2.1 プリントカートリッジの取り付け

次の手順でプリントカートリッジを取り付けます。

▲注意
<ul> <li>必ずスキャナーの電源を切断し、電源ケーブルを コンセントから抜いて作業を行ってください。ス キャナーの電源を入れたままプリントカートリッ ジを取り付けると、感電や装置の故障の原因とな ります。</li> </ul>
<ul> <li>当社指定のプリントカートリッジ以外は、使用しないでください。装置の故障の原因となります。</li> <li>プリントカートリッジを取り付けるときは、手をはさむなどのけがをしないように注意してください。</li> </ul>
プリントカートリッジを取り付けるときは、プリン トカートリッジを挿入する向きに注意してくださ い。

 スキャナーの操作方法は、使用しているスキャ ナーのオペレーターガイドを参照してください。

 $\checkmark$ 

プリントカートリッジのお問い合わせや購入先は、「サプライ用品の購入先」(20ページ)を参照してください。

- 表面インプリンタの場合
- スキャナーの電源ケーブルが抜けていることを確認します。
- 2 トップカバーオープンレバーに指をそえて、押し 上げるようにしてトップカバーを開きます。



3 排出搬送ユニットを持ち上げます。



4 プリントカートリッジホルダーを、作業しやすい 位置に移動します。



- 5 プリントカートリッジホルダーのカバーを開きま す。
  - 1) レバーを押してロックを外します。
  - 2) カバーを左方向に開きます。



6 袋からプリントカートリッジを取り出します。



7 保護テープをはがします。





 3 プリントカートリッジをプリントカートリッジホ ルダーに挿入します。



- プリントカートリッジは、突起のある方を右側にして取り付けてください。
   プリントカートリッジは、空起のある方を右側にして取り付けてください。
  - プリントカートリッジを配線フィルムに引っ掛けて、配線フィルムを破損しないように注意してください。
- 9 プリントカートリッジホルダーのカバーを、右方 向にロックがかかるまでゆっくりと閉じて、プリ ントカートリッジを固定します。



10 印字位置合わせポインターの先端を、印刷したい 位置の印字位置マークに合わせます。

(「2.3 印刷位置の合わせ方」の「表面インプリンタの場合」(9ページ)手順3以降を参照)



**11 引き続き、動作確認をします。** (「2.2 動作確認」(8ページ)を参照)

- 裏面インプリンタの場合
- スキャナーの電源ケーブルが抜けていることを確認します。
- 2 裏面インプリンタカバーのツメを押しながら、上 方向に開きます。



3 プリントカートリッジホルダーを、作業しやすい 位置に移動します。



- 4 プリントカートリッジホルダーのカバーを開きます。
  - 1) レバーをつまんでロックを外します。
  - 2) カバーを右方向に開きます。



5 袋からプリントカートリッジを取り出します。



6 保護テープをはがします。





金属部分に触れたり、テープを貼り直したりしない でください。

 7 プリントカートリッジをプリントカートリッジホ ルダーに挿入します。



- プリントカートリッジは、突起のある方を左側 にして取り付けてください。
  - プリントカートリッジを配線フィルムに引っ掛けて、配線フィルムを破損しないように注意してください。
- 8 プリントカートリッジホルダーのカバーを、左方 向にロックがかかるまでゆっくりと閉じて、プリ ントカートリッジを固定します。



9 印字位置合わせポインターの先端を、印刷したい 位置の印字位置マークに合わせます。 (「2.3 印刷位置の合わせ方」の「裏面インプリンタ の場合」(10ページ)手順2以降を参照)



**10 引き続き、動作確認をします。** (「2.2 動作確認」(8 ページ)を参照)

### 2.2 動作確認

プリントカートリッジの取り付けが終了したら、文字 の印刷ができることを確認します。



操作パネルの詳細は、使用しているスキャナーのオ ペレーターガイドを参照してください。

操作パネルのボタンの文字は、操作パネルオーバーレ イ(文字の書かれたシート)の言語によって異なりま す。本書では、英語の場合を例に説明します。

- 1 スキャナーの前面にある電源ボタンを押します。
   ☆ 液晶ディスプレイに「読み取り可能」画面が表示されます。
- 2 ホッパーに白紙をセットします。
  - A4 またはレターサイズ以上の白紙をご使用ください。長さが短い場合は、途中までしか印字されないことがあります。
    - プリントカートリッジの位置が白紙の紙幅内に あることを確認してください。
- 3 [Menu] ボタンを押します。



- ➡ 液晶ディスプレイに「メニュー選択」画面が表示されます。
- 4 [△] ボタンまたは [▽] ボタンで「22: 印字テスト」を選択し、[Function/Enter] ボタンで確定します。

➡ 液晶ディスプレイに「読み取り枚数」画面が表示されます。



す。

インプリンタが接続されていない、または正しく接 続されていない場合は、液晶ディスプレイに「イン プリンタが接続されていないため、この機能は使用 することができません。」と表示されます。

 5 [△] ボタンまたは [▽] ボタンで「1: 一枚のみ」 または「2: 複数枚」を選択し、[Function/Enter] ボタンで確定します。
 「2: 複数枚」を指定した場合は、ホッパーにセット

されているすべての白紙に印字を行います。 ➡ 液晶ディスプレイに「印字」画面が表示されま



☆ 液晶ディスプレイに「印字テスト」画面が表示

[∧] ボタンまたは [▽] ボタンで実行するかど

うかを選択し、[Function/Enter] ボタンで確定し

➡ 白紙が搬送され、先端 5mm から印字されます

されます。

(誤差 ±4mm)。

ます。

8

2.3 印刷位置の合わせ方

次のように印刷位置の設定を行います。

必ず印刷位置合わせを行ってください。印刷位置合わ せをしないまま印刷すると、原稿に印字できなかった り、インクよごれの原因となります。

## ■ 表面インプリンタの場合

トップカバーオープンレバーに指をそえて、押し 上げるようにしてトップカバーを開きます。



排出搬送ユニットを持ち上げます。



印字位置合わせポインターの先端を、印刷したい 位置の印字位置マークに合わせます。





印字位置合わせポインターの先端を、印字位置 マークに合わせて、プリントカートリッジを セットしてください。位置が合っていないと、 印字できなかったり、インクよごれが発生する ことがあります。

実際に印刷する原稿をスタッカーに置き、プリ ントカートリッジの位置が原稿の紙幅内にある ことを確認してください。

- 1
- プリントカートリッジホルダーの印字位置合わ せポインターの位置に印字ヘッドがあります。
   印字位置の目安にしてください。
- プリントカートリッジ上方に、原稿サイズの目 盛りが刻まれています。原稿幅の目安にしてく ださい。
- 4 排出搬送ユニットとトップカバーを閉じます。
- 裏面インプリンタの場合
- 2 裏面インプリンタカバーのツメを押しながら、上方向に開きます。



2 印字位置合わせポインターの先端を、印刷したい 位置の印字位置マークに合わせます。



3 裏面インプリンタカバーを閉じます。

## 2.4 印刷設定

インプリンタの印刷設定は、スキャナードライバの設 定画面で行います。

<b>V</b>	スキャナードライバの呼び出し方は、アプリケー ションによって異なります。 詳細は、ご使用のアプリケーションのマニュアルま たはヘルプを参照してください。
	<ul> <li>次のような設定ができます。詳細は、PaperStream</li> <li>IP ドライバのヘルプを参照してください。</li> <li>インプリンタのオン/オフ</li> <li>デジタルエンドーサとの同期有無</li> <li>印字の設定(フォントの種類や出力方向、印字開始位置、カウンタの初期値や増減値、印字する文字列など)</li> </ul>

## 2.5 プリントカートリッジの交換

次の手順でプリントカートリッジを交換します。

### ⚠ 注意

- 必ずスキャナーの電源を切断し、電源ケーブルを コンセントから抜いて作業を行ってください。ス キャナーの電源を入れたままプリントカートリッ ジを交換すると、感電や装置の故障の原因となり ます。
- 当社指定のプリントカートリッジ以外は、使用しないでください。装置の故障の原因となります。
- プリントカートリッジを交換するときは、手をは さむなどのけがをしないように注意してください。
  - インプリンタのインク残量が少なくなった旨の メッセージが表示されたら、すみやかにプリン トカートリッジを交換してください。 そのまま使い続けると、印字かすれが発生する ことがあります。
    - プリントカートリッジを交換するときは、プリントカートリッジを挿入する向きに注意してください。
- スキャナーの操作方法は、使用しているスキャ ナーのオペレーターガイドを参照してください。
  - プリントカートリッジのお問い合わせや購入先は、「サプライ用品の購入先」(20ページ)を 参照してください。

### ■ 表面インプリンタの場合

- スキャナーの電源ケーブルが抜けていることを確認します。
- 2 トップカバーオープンレバーに指をそえて、押し 上げるようにしてトップカバーを開きます。



3 排出搬送ユニットを持ち上げます。



4 プリントカートリッジホルダーを、作業しやすい 位置に移動します。



- 5 プリントカートリッジホルダーのカバーを開きま す。
  - 1) レバーを押してロックを外します。
  - 2) カバーを左方向に開きます。



6 プリントカートリッジを取り外します。



7 新しいプリントカートリッジを袋から取り出します。



8 保護テープをはがします。





金属部分に触れたり、テープを貼り直したりしない でください。

9 新しいプリントカートリッジをプリントカート リッジホルダーに挿入します。



てください。



L 10 プリントカートリッジホルダーのカバーを、右方 向にロックがかかるまでゆっくりと閉じて、プリ



11 印字位置合わせポインターの先端を、印刷したい 位置の印字位置マークに合わせます。 (「2.3 印刷位置の合わせ方」の「表面インプリンタ

の場合」(9ページ)手順3以降を参照)



<sup>12</sup> 排出搬送ユニットとトップカバーを閉じます。

- 13 スキャナーの電源を入れます。
- 14 ここでは、次の方法でインク残量カウンタをクリ アします。



プリントカートリッジ交換後は、必ずインク残量カ ウンタをクリアしてください。

- インク残量カウンタは、操作パネルからもクリアで きます。詳細は、使用しているスキャナーのオペ レーターガイドを参照してください。
- 「Software Operation Panel」画面を表示します。 <u>Windows 10/Windows Server 2016/</u> <u>Windows Server 2019/Windows Server 2022</u> 「スタート」メニュー→「fi Series」→「Software Operation Panel」をクリックします。 <u>Windows 11</u> 「スタート」メニュー→「すべてのアプリ」→「fi Series」→「Software Operation Panel」をクリック します。
- 画面左のリストから「装置設定」をクリックします。



- 3) 「インク残量(表面): 」の [クリア] ボタンをク リックします。
  - ⇔ インク残量カウンタが 100 になります。
- 4) 「Software Operation Panel」画面の [OK] ボタンを クリックします。

- 裏面インプリンタの場合
- スキャナーの電源ケーブルが抜けていることを確認します。
- 2 裏面インプリンタカバーのツメを押しながら、上 方向に開きます。



3 プリントカートリッジホルダーを、作業しやすい 位置に移動します。

![](_page_13_Figure_16.jpeg)

- 4 プリントカートリッジホルダーのカバーを開きます。
  - 1) レバーをつまんでロックを外します。
  - 2) カバーを右方向に開きます。

![](_page_13_Figure_20.jpeg)

5 プリントカートリッジを取り外します。

![](_page_13_Picture_22.jpeg)

10 印字位置合わせポインターの先端を、印刷したい 6 新しいプリントカートリッジを袋から取り出しま 位置の印字位置マークに合わせます。 す。 (「2.3 印刷位置の合わせ方」の「裏面インプリンタ の場合」(10ページ)手順2以降を参照) 印字位置合わせポインターの先端を、印字位置マー クに合わせて、プリントカートリッジをセットして ください。位置が合っていないと、印字できなかっ たり、インクよごれが発生することがあります。 11 裏面インプリンタカバーを閉じます。 保護テープをはがします。 7 12 スキャナーの電源を入れます。 13 ここでは、次の方法でインク残量カウンタをクリ アします。 プリントカートリッジ交換後は、必ずインク残量カ ウンタをクリアしてください。 インク残量カウンタは、操作パネルからもクリアで きます。詳細は、使用しているスキャナーのオペ 金属部分に触れたり、テープを貼り直したりしない レーターガイドを参照してください。 でください。 1) 「Software Operation Panel」画面を表示します。 Windows 10/Windows Server 2016/ 8 新しいプリントカートリッジをプリントカート Windows Server 2019/Windows Server 2022 リッジホルダーに挿入します。  $\lceil \mathcal{A}\mathcal{P} - \mathcal{P} 
floor \mathcal{P} = \mathcal{P} - \mathcal{P} \$  fi Series  $] \rightarrow \lceil$  Software Operation Panel」をクリックします。 Windows 11 「スタート」メニュー→「すべてのアプリ」→「fi Series」→「Software Operation Panel」をクリック します。 突起 2) 画面左のリストから「装置設定」をクリックしま す。  $\square$ 枚数カウンター 総読取枚数(ADF): 1285030 ページ ・プリントカートリッジは、突起のある方を左側 藩掃後の読取枚数 ページ クリア(1) ~-ジ ブレーキローラ: クリア(2) にして取り付けてください。 ビックローラ: 561500 ページ セパレーターローラ クリア(4) プリントカートリッジを配線フィルムに引っ掛 561500 ページ アシストローラ: けて、配線フィルムを破損しないように注意し ンク残量(表面) 32 % てください。 クリア(7) インク残量(裏面) 3) 「インク残量(裏面):」の[クリア] ボタンをク 9 プリントカートリッジホルダーのカバーを、左方 向にロックがかかるまでゆっくりと閉じて、プリ リックします。 ⇒ インク残量カウンタが 100 になります。 ントカートリッジを固定します。 4) 「Software Operation Panel」画面の [OK] ボタンを クリックします。

# 第3章 日常のお手入れ

この章では、インプリンタの日常のお手入れについて 説明します。

⚠ 警告

- スキャナー使用時は ADF 内部のガラスは高温になります。火傷をするおそれがありますので、十分注意してください。
- 清掃などの目的でエアスプレーおよびアルコール などを含むスプレーは使用しないでください。ス プレーから噴射される強い空気によって、ほこり などがスキャナー内部に侵入し、故障やスキャ ナーの異常の原因となることがあります。また、 静電気などによるスパーク(火花)により引火す るおそれがあります。

▲ 注意

必ずスキャナーの電源を切断し、電源ケーブルをコン セントから抜いて作業を行ってください。スキャナー の電源を入れたまま清掃すると、感電や装置の故障の 原因となります。

![](_page_15_Picture_7.jpeg)

 $\checkmark$ 

清掃には、ほこりの出にくい、乾いた布またはウェ ス(ティッシュペーパーは不向きです)を使用し、 やさしく拭き取るようにしてください。

- スキャナーの操作方法は、使用しているスキャ ナーのオペレーターガイドを参照してください。
  - 清掃用品のお問い合わせや購入先は、「サプラ イ用品の購入先」(20ページ)を参照してくだ さい。

## 3.1 プリントカートリッジの清掃

プリントカートリッジのノズルプレートにインクなど のよごれが付着したり、しばらく使用せず放置した場 合、目づまりなどにより文字が乱れることがあります。 このような状態になった場合、プリントカートリッジ のノズルプレートを清掃してください。 清掃用品として、乾いた布またはウェスを準備してく ださい。

- スキャナーの電源ケーブルが抜けていることを確認します。
- プリントカートリッジを取り外します。
   (「2.5 プリントカートリッジの交換」(11 ページ) を参照)

 3 ノズルプレートのよごれなどをやさしく拭き取り ます。

![](_page_15_Figure_16.jpeg)

- 金属部分(接点部分およびノズルプレート)に 直接手で触れないように注意してください。印 字不良や接点不良の原因となります。
- 4 よごれが拭き取られたことを確認し、プリントカートリッジを取り付けます。
   (「2.5 プリントカートリッジの交換」(11ページ)を参照)

## 3.2 インプリンタの清掃

インクがプリントカートリッジホルダー周辺部に付く ことがあります。

原稿や読み取り画像のよごれの原因となるため、5,000 枚を目安に清掃してください。ただし、この目安は読 み取る原稿の種類によって異なります。

インクが乾きにくい原稿を使用する場合は、5,000枚よ り少ない枚数での清掃が必要になることがあります。 清掃用品として、次のものを準備してください。

- クリーナ F1 (型名: FI-C100CF1)
- 乾いた布またはウェス

### ■ 表面インプリンタの場合

- スキャナーの電源ケーブルが抜けていることを確認します。
- 2 プリントカートリッジを取り外します。
   (「2.5 プリントカートリッジの交換」(11 ページ) を参照)
- 3 ホッパーを開けます。

![](_page_15_Picture_29.jpeg)

4 ADF オープンレバーに手をそえて、押し上げるようにして ADF を開きます。

![](_page_16_Picture_1.jpeg)

5 クリーナ F1 を浸した布で、印字ヘッドをやさしく 拭き取ります。

![](_page_16_Picture_3.jpeg)

- クリーナ F1 を大量に使用すると、なかなか乾かないことがあります。適量を布にしみこませて使用してください。また、清掃箇所にクリーナ F1 が残らないように柔らかい布で本剤をよく拭き取ってください。
- 6 ADF を両手で持ち、ゆっくりと押し下げます。 ADF が固定されるまで、しっかりと押し込んでく ださい。

![](_page_16_Picture_6.jpeg)

- 7 ホッパーを元に戻します。
- **3 プリントカートリッジを取り付けます。** (「2.5 プリントカートリッジの交換」(11 ページ)
   を参照)

- 裏面インプリンタの場合
- スキャナーの電源ケーブルが抜けていることを確認します。
- プリントカートリッジを取り外します。
   (「2.5 プリントカートリッジの交換」(11 ページ) を参照)
- 8 トップカバーオープンレバーに指をそえて、押し 上げるようにしてトップカバーを開きます。

![](_page_16_Picture_13.jpeg)

4 クリーナ F1 を浸した布で、印字ヘッドをやさしく 拭き取ります。

![](_page_16_Picture_15.jpeg)

- クリーナ F1 を大量に使用すると、なかなか乾かな いことがあります。適量を布にしみこませて使用し てください。また、清掃箇所にクリーナ F1 が残ら ないように柔らかい布で本剤をよく拭き取ってくだ さい。
- 5 トップカバーを両手で持ち、ゆっくりと押し下げます。

トップカバーが固定されるまで、しっかりと押し 込んでください。

![](_page_16_Picture_19.jpeg)

閉じるときは、異物がスキャナー内にはさまれていないことを確認してください。
 指をはさまないように注意してください。

**プリントカートリッジを取り付けます。** (「2.5 プリントカートリッジの交換」(11 ページ)
 を参照)

# *第4章* エラーメッセージ

この章では、インプリンタのエラーメッセージについて説明します。 エラーメッセージは、スキャナーの操作パネルに表示されます。表示されるエラー番号とエラーメッセージをもと に、対処を行ってください。

エラー コード	エラーメッセージ	対処法
U6:B4 U6:BA	プリントカートリッジなし(裏面インプリンタ) プリントカートリッジなし(表面インプリンタ)	インプリンタのプリントカートリッジがセットされていません。 プリントカートリッジが正しく取り付けられているかを確認して ください。 この方法を試しても解決されない場合は、表示されているエラー コードをメモし、本製品をご購入された販社 / 販売店または 「PFU イメージング サービス&サポートセンター」(20 ページ) に連絡してください
A0:B2	インプリンタ異常(RAM)	インプリンタに異常が発生しています。
A1:B3	インプリンタ異常(通信タイムアウト)	1. プリントカートリッジが正しく取り付けられているかを確認
A2:B5	インプリンタ異常(裏面印字ヘッド)	2. スキャナーの電源を切ってから、再び電源を入れてください。
A3:B6	インプリンタ異常(EEPROM)	この方法を試しても解決されない場合は、表示されているエラー
A4:B8	インプリンタ異常(ROM)	コードをメモし、本製品をご購入された販社 / 販売店または  「PFU イメージング サービス&サポートセンター」(20 ページ)
A2:BB	インプリンタ異常(表面印字ヘッド)	に連絡してください。
H6:B1	インプリンタ系異常	インプリンタに異常が発生しています。 スキャナーの電源を切ってから、再び電源を入れてください。 この方法を試しても解決されない場合は、表示されているエラー コードをメモし、本製品をご購入された販社 / 販売店または 「PFU イメージング サービス&サポートセンター」(20 ページ) に連絡してください。
	操作パネルに表示されるエラー表示の詳細、およびそ ターガイドを参照してください。	

## *第5章* 仕様

この章では、インプリンタの仕様を説明します。

項目	項目 説明				
	表面インプリンタ(fi-680PRF)		裏面インプリンタ	(fi-680PRB)	
印字方式	サーマル・インク	゚ジェット			
印字タイプ	ポストインプリン	・タ (読み取り後に印字)	)		
	表面印字 アルファベット:	$\Lambda \sim 7 \sim 7$		叩字	
即子又子	数字:0.1~9	A ** Z, a ** Z			
	記号:!"\$#%&	'()*+,/:;<=>?(	@[¥]^_`{ } <sup>_</sup>		
最大印字文字数	43 桁				
印刷方向	標準、太字 :0°,	180°(横書き)、90°,	270°(縦書き)		
	細幅字 : 0°, 180°(横書き)				
文字サイズ	標準、太字 : 縦 2.91 × 横 3.03mm(横書き),縦 3.03 × 横 2.91mm(縦書き) 細幅字 縦 2.91 × 横 1.71mm(横書き)				
フォントスタイル	標準、太字、細幅	字			
文字幅				]	
	印刷方向	フォントスタイル	文字幅		
	0°, 180°	標準	2.28mm±20%		
	(横書き)	太字	2.65mm±20%		
		細幅字	1.90mm±20%		
	90°, 270° (縦書き)	標準	2.65mm±20%		
		太字	2.65mm±20%		
使用可能な原稿	スキャナーで使用 詳細は、使用して ただし、原稿のサ ・原稿の最小サ 52mm×74mm ・原稿の最大サ 297mm×420m ・原稿の厚さ 52 ~ 157g/m <sup>2</sup> 感熱紙、 く、印	日可能な原稿 「いるスキャナーのオペ 「イズおよび原稿の厚さ イズ(幅×長さ) イズ(幅×長さ) 1m 2 熱転写用紙、コート組 字が不良になることがあ	レーターガイドをき は、以下になります 、アート紙など、 ります。また、清	参照してください。 す。 表面に光沢のある原稿は 掃周期も短くなります。	ヤンクの乾きが悪

![](_page_19_Figure_0.jpeg)

保守サポート期間は、お客様の購入後5年間です。本製品の修理部品の最低供給期間は、販売終了後5年間です。

# 修理・お問い合わせについて

当社では、お客様に安心して業務用 イメージスキャ ナー fi シリーズをお使いいただけるよう、万全のサ ポート体制を整えています。

購入時にご加入いただく契約サービスと、必要なとき にその都度ご利用いただけるスポットサービスにより、 お客様を強力にバックアップいたします。

保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、 無償で修理いたします。 保証期間については、保証書を参照してください。

## ■ 契約サービス(有償)

事前に契約を結んでいただくことで、ご購入後も万全 のサポートを提供いたします。

- 定額定期保守サービス
   年に1度サービスエンジニアが予防保守を行います。万一の障害発生時には、サービスエンジニアがお客様のもとにおうかがいして保守修理作業を実施します。
- 定額訪問修理サービス 万一の障害発生時には、サービスエンジニアがお客様のもとにおうかがいして保守修理作業を実施します。

## ■ スポットサービス(有償)

必要なときに、その都度ご利用いただけます。

- 訪問修理(有償)(\*1)
   本製品の故障発生時にご連絡いただくと、その後、
   サービスエンジニアが直接修理にうかがいます。
- \*1) 保証期間中の場合も有償となります。

#### 詳細はホームページをご覧ください https://www.pfu.ricoh.com/fi/support/ maintenance-service/

本サービスは、予告なく変更される場合がございます。 詳細につきましては、当社ホームページでご確認いた だくか、PFUイメージングサービス&サポートセン ターまでお問い合わせください。

![](_page_20_Picture_14.jpeg)

- 本製品の修理はお客様自身で行わないでください。
- 本製品の保証条件は同梱の当社の保証書の規定 をご覧ください。
- 本製品の修理部品の供給期間は販売終了後5年 間です。

### ■ お問い合わせ窓口

お客様からの業務用 イメージ スキャナー fi シリーズ全 般に関する操作や故障・トラブルのお問い合わせに迅 速に対応いたします。

故障・トラブルのお問い合わせのときは、使用してい るスキャナーのオペレーターガイドの「サービスセン ターに連絡する前に」を参考に必要事項を確認してく ださい。

● PFU イメージング サービス&サポートセンター

お問い合わせ先 以下のホームページをご覧ください。 https://www.pfu.ricoh.com/imaging/contact.html

![](_page_20_Figure_23.jpeg)

## ■ サプライ用品の購入先

清掃用品や消耗品などのお問い合わせやご購入については、本製品を購入された販社/販売店または当社 PFUダイレクトにお問い合わせください。

● 株式会社 PFU PFU ダイレクト

お問い合わせ先 以下のホームページをご覧ください。 https://www.pfu.ricoh.com/direct/

![](_page_20_Picture_28.jpeg)

## fi-680PRF/PRB インプリンタ オペレーターガイド P3PC-2512-08 発行日 2024 年 3 月 発行責任 株式会社 PFU

- 本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社は一切その責任を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本はお取り替えいたします。